

平成28年7月27日(水)

木材利用優良施設コンクール入賞 ～町民プール～



木材利用推進中央協議会主催による、木材の利用推進及び需要拡大を図ることを目的とした「木材利用優良施設コンクール」において、町民プールが「木材利用推進中央協議会会長賞」を受賞しました。町民プールは柱や梁に北海道産カラマツをふんだんに利用した施設で、利用者が直接、柱に触れられるなど木の温もりを感じることができる点が評価されました。

まちかど
フォトアルバム
NANPORO Machikado Photo Album

障がい者福祉の増進を目指して ～第55回空知地区身体障害者福祉南幌大会～

障がい者の福祉向上を図る目的で毎年、空知管内で開催している「空知地区身体障害者福祉大会」が農村環境改善センターにおいて開催されました。管内から200名の参加者が一同に会し、自立更生者表彰を始め、障がい者の芸術展や「笑い与健康のステキな関係」と題した講演が行われました。また、地元から「なんぼろ俵積み唄保存会」など3団体によるアトラクションが披露されました。

平成28年7月26日(火)

第55回 空知地区身体障害者福祉南幌大会



地域貢献活動 ～なんぼろリバーサイド駅伝の大会運営環境整備と公共施設の維持向上～

南幌町内でのボランティアを目的として、「及川産業株式会社、妻神・日本緑化中村経常建設共同企業体、有限会社土井総業」より7月17日に開催されたなんぼろリバーサイド駅伝の開催にあたりコース沿道の清掃及び案内看板設置や誘導員の配置、「株式会社保工北海道」よりふるさと物産館ビューロー駐車場並びに夕張太ふれあい館駐車場の区画線塗装及び施設周辺清掃、「新太平洋建設株式会社」より旧南幌クレー射撃場敷地内通路の樹木剪定及び周辺整備の申し出をそれぞれいただき、施設の環境整備へ多大な地域貢献活動が行われました。

平成28年7月8日～17日・18日・30日



空知管内社会教育委員表彰受賞 ～小野田佐千恵さん（稲穂）～

平成28年7月26日（火）

小野田佐千恵さんが長年にわたり、社会教育の振興・発展に貢献いただいた功績から空知管内社会教育委員表彰を受賞されました。小野田さんは、社会教育審議会委員として、平成20年度から4期8年にわたり、社会教育計画の策定や生涯学習の観点に立った事業の在り方の調査・研究に携わるなど、本町の社会教育の振興に多大なご貢献をいただきました。小野田さんは、「審議会委員の活動を通じて、色んな方々と出会うことができ、それが一番の財産で、楽しい思い出になりました。」と受賞の喜びを語っていました。



親子でブルーベリー狩りとジャムづくりを体験 ～小学生親子計6組15名～

平成28年8月6日（土）

小学生の親子計6組15名が笹川秀彦さん（8区）の農園で、ブルーベリーを収穫した後、あいくるにおいて各自で収穫したブルーベリーを使ったジャムづくりを体験しました。講師には、手作りのブルーベリージャムなどを販売している「みどり会」の岩崎秀子さん（青葉）と舩館うめ子さん（西町）をお招きし、ブルーベリージャムの作り方を教えていただきました。参加者からは「ブルーベリー狩りとジャムづくり、どちらもすごく楽しかった」、「ブルーベリージャムづくりが思っていたよりも簡単で楽しく楽しかった」などの声もあり、夏休みの楽しい思い出となったようです。



世界の恒久平和を願って ～平成28年度空知連合遺族会研修会～

平成28年8月5日（金）

平成28年度空知連合遺族会研修会が農村環境改善センターにおいて開催されました。空知の19市町の戦没者遺族が98名参加して、二度と戦争をしてはならない、世界の恒久平和の実現に努力をすることを決意しました。午後からは、阿部すずかさんによる津軽三味線の演奏、なんぼろ俵つみ唄の披露、南幌太鼓拓心会による和太鼓の演奏等のアトラクションも行われました。



南幌の夏を満喫！ ～福島の子どもたちの南幌キャンプ2016～

今年で4回目となる「福島の子どもたちの南幌キャンプ2016」に福島の子どもたち総勢27名が南幌町に来町しました。来町した子どもたちは、ピザづくり体験やキャンプファイヤー等、南幌の食や自然を満喫し、南幌の夏を思いっきり楽しみました。



交通安全を願って！ ～南幌町交通安全運動推進協議会～

商工会ふれあいまつり・JA夜まつり会場にて南幌町交通安全運動推進協議会(三好富士夫会長)より、凶悪な犯罪となる飲酒運転の根絶啓発紙や夕暮れからの事故防止を願って夜光反射材の配布を行い「交通事故を起さない」「交通事故に遭わない」よう交通安全を呼びかけました。



夏色笑顔の思い出 ～商工会ふれあいまつり、JA夜まつり～

